

【愛と感謝と奉仕】

社会福祉法人「福寿園」機関紙

# ひまわり

- ② 施設長の新任・異動のご挨拶
- ④ 各施設のできごと
- ⑩ 福寿園ニュース
- ⑪ 家族会だより
- ⑫ ひまわり茶屋・ひまわりギャラリー

69号

平成18年5月12日



「秋田象潟町鳥海山」 作：木村 薫さん



# 施設長の新任・異動のご挨拶

平成18年4月1日付けで次のとおり施設長の新任及び異動がありました。またケアハウスきぬうらには、小川昭典が退任し、新しく加藤潤次が施設長として就任することになりました。今後とも変わらぬご厚情を賜りますようお願いいたします。



東三河事業部長

特別養護老人ホーム第二福寿園



齊藤 守良

4月1日付職員異動に依り第二福寿園勤務となり着任致しました。平成9年4月以来9年振りの田原勤務となりました。東三河事業部長と第二福寿園施設長を兼務するという重責に、身の引き締まる思いで一杯であります。言う迄も無く、田原には福寿園の法人本部もあり、昭和55年開園以来、先輩諸氏が永々と築き上げてきた歴史と実績があります。福寿園のルーツ、福寿園イズムがここにあります。

8月には第二福寿園の増床に依り、法人としても経験の無い新型特養の建ち上げです。後に続く各地区での施設整備の先陣を切ります。5カ年計画が順調に推移する為には、最初のスタートが肝要であり、安定した離陸をしなければなりません。先ずはその準備に全力を傾注したいと思えます。東三河事業部の各事業所が活力に満ち、職員の「ヤル気」が肌で感じられるようサポートを図り、法人発展に微力を奉げる事をお誓いし、ご挨拶と致します。

知多事業部長

特別養護老人ホーム武豊福寿園



中立 次夫

この度4月1日をもって東三河事業部より知多事業部へ異動となりました。もとより微力ではあります。来年度開設予定の東海福寿園の準備を中心に持てる力を最大限発揮して住民の皆様と法人の期待に沿うよう努力してまいりますと思えます。

幸いにも行政当局の暖かいご支援、前任者の齊藤が10年間で見せてくれた優秀なスタッフに恵まれ、初めての尾張地区での仕事も順調に進んでいます。

今後とも、福寿園の伝統である美味しい食事、社会福祉法人のミッションの追求、特に認知症ケアを中心とした介護力、そして何より特養を持つという総合力を生かして、ご利用者の声に心える施設造りをしていきたいと考えています。どうぞ今後とも、前任者同様変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。赴任のご挨拶とさせていただきます。





齊藤久代

この度、20数年振りに養護盲人ホーム福寿園の勤務となり、26年前に奉職させて頂いた頃を懐かしく思い出しています。県下初の養護盲施設として、当時は随分マスコミ関係や見学者の来園が多かったこと、職員が未経験者ばかりで、名誉理事長の指導の下、施設内を奮走し、入所者の方と体でぶつかり共に泣き笑った日々が昨日のごとようです。開設当時より入所された方もまだ元気で生活しておられますが、随分重度者の方が増え、歳月を感じます。

4月からの制度改正など大変厳しい状況になりますが、経営理念である「愛と感謝と奉仕」の心を持ち続け、初心に戻り、入所者の方々の笑顔が絶えない施設作りを、職員や地域の皆様のご協力を得ながら、更に歴史を築きあげて行きたいと思えます。



山田とよ子

この度、ケアハウスパシフィックの施設長という大役を拝命し、重責に身の引きしまる思いをしております。

昨年までは、養護盲人ホーム福寿園に奉職させて頂いたとき、法人本部と第二福寿園との併設で、何かと力添えをいただいたておりました。

しかし、パシフィックは独立した施設であり、不安がありますが、初代の名誉理事長はじめ、歴代の施設長の業績を汚すことなく、法人の傘下で支援を仰ぎながら、自己研鑽に努めてまいります。

利用者の皆さまには、健康で安心して、豊かな自然に恵まれた環境で過ごしていただきたいと思えます。

誠に微力ではありますが、皆さま方のご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



金沢孝幸

中立事業部長の跡を受け、特養の施設長の責任の重さに身の引き締まる思いをしております。

私は福寿園に奉職させて頂いたとき21年目になりますが、この間、経営理念である「愛と感謝と奉仕」の精神のもとに「人を思いやる心」と「気のつく人になる」とことを学ばせていただきました。

私達の使命は入居者、利用者の皆さんの笑顔作りにあります。また、地域福祉の実践に力を注がなければなりません。

そしてISO9001、14001の同時取得ができた今日、QC活動などを通して、高品質なサービス提供のあり方、法人の様々な仕組みなど継続的に改善する努力をしてまいりますと思えます。また、施設長として職員、入居者、地域の方々から信頼されるよう自己研鑽してまいりますであります。

誠に微力ではありますが、皆様方のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



加藤潤次

26年に及ぶ実績を有し、全国的にも屈指の社会福祉法人である福寿園は、現在、田原市、豊田市、東海市の3地区において、施設整備事業が進められていて、さらに飛躍し、各地域から寄せられる期待も、ますます大きくなるものと思われまます。

こうしたときに、福寿園の一員に加えていただき光榮です。

法人の目標である、経営理念、経営ビジョン、経営方針を年頭におき、職員の皆さんと一緒に、「愛と感謝と奉仕」の精神で、常により質の高いサービスの提供ができるよう心がけ、利用される皆様の期待に応えることができるよう、日々努力したいと存じます。

そして、何よりも、いつも明るく、笑顔が絶えることなく、苦楽を皆で分かち合えるような、そんな施設を目指して励んで参りたいと思えます。

皆様のご支援を心よりお願い申し上げます。





特別介護老人ホーム 福寿園

特別介護老人ホーム 第二福寿園

ケアハウス パシフィック

特別介護老人ホーム 渥美福寿園



田原福寿園

(左より)  
鈴木健司  
市川良弓  
伊藤実佐子  
仲井珠美



(上段左より)  
上野和洋、木藤麻甲子、今泉友秀、清水正一  
(下段左より)  
川村由美、伊藤美貴、杉江洋美、徳永奈津子、古川聡美

新入 職員 紹介

まだ自分に何ができるか、何をすべきなのか分からず、利用者の方、先輩方に迷惑をおかけしてしまうこともあると思います。毎日を常に学びの姿勢をもって働く事、優しい気持ちで利用者さんに家族のように接することを心掛け、職員としてだけでなく人間的にも成長していきたいと思えます。  
(鈴木健司)  
社会人としての自覚を持ち、責任ある行動を心がけていきたいです。そして、利用者の方々からたくさん笑顔の言葉をいただけるように、明るくがんばります。  
(古川聡美)

奉職したばかりで不安や学がこたが多い毎日ですが、先輩のご指導により早く一人前になれるよう努力したいです。また、毎日を笑顔で過ごし、元気よく頑張りたいです。  
(金子紀夫)



(左より)  
金子紀夫、藤本実紀

ケアハウス パシフィック



渥美福寿園

(左より)  
鈴木 友貴  
清田明子  
杉江 恵実  
川口 伊代  
小林 広志

新しい環境で不安でいっぱいですが、一日でも早く慣れ、一人前になれるよう、常に笑顔をお忘れず前向きに頑張っていきたいと思えます。よろしくお願ひします。  
(小林広志)  
初めての職場で不安ばかりですが、親切にしてくれた先輩方が、親切にして下さる先輩方が、そして、気さくな同僚に恵まれました。未熟な私ですが、笑顔をお忘れすることなく頑張ります。  
(川口伊代)

渥美福寿園

ひまわりの表紙  
かざります

今年度の表紙は「デイサービス利用者の木村寛さんの作品です。昔から絵画を見るのが好きで、58歳の時、ある人との出会いにより墨絵から風景画を描き始め、自己流で建物・動物画へと幅を広げました。「自分の描く絵の世界を楽しんでもらえたらな」と木村さん。お楽しみ!!

渥美福寿園

えんげ 嚥下体操

法人内の全施設で嚥下体操に取り組んでいきます。食べ物などに詰まらせることのないよう、食事前には首や舌の運動などを行っています。食事を安全においしく食べて頂けるよう、今後も継続していきます。





**田原福寿園**  
4月21日、ショートステイ利用者の方たちと豊橋動植物園へ出かけました。大きなゴムの木の葉に触れてみたり、たくさんの花の香りを楽しんだり、おしゃべりインコに「おはよう」と声をかけたりなど、思い思いに動植物との触れ合いを楽しみました。



## いちご狩り

市内の苺農園の方からのご招待をうけ、養護盲・第二福寿園・ケアハウスの人所者の方、ショートステイ・デイサービスの利用者の方など総勢50名で出かけました。甘くて大きな苺は春の味。楽しいひと時を過ごされました。

田原福寿園  
ケアハウス パシフィック



## 愛・地球博の人気者

# マンモスがやってきた!!

そして、自然史博物館では、「愛・地球博」で話題を呼んだ、「あのカギルマンモス」を見ることができました。近くで見るとマンモスの牙の迫力に、みなさん「わあ〜!」と大きな声を上げて、真剣に見入っていました。



### ▼前回の作品



真剣になっていくのが印象的。楽しみながらをモットーに、今後も活動を進めていきたいと思えます。

### 渥美福寿園

## リハビリで作品づくり

理学療法士による週1回のリハビリの中に、月1度定期的に、手芸や工作を取り入れた作業リハビリを実施していくことにしました。4月は風船を使った、「はりこ作り」をしました。紙をちぎったり貼り付けたりと作業を進めていくにつれて、皆さんの眼差しが



▲はりこ作り開始



◀完成間近!!



「朝の風景」  
パシフィックでは、開設当初から入居者のみなさんによる園内の清掃ボランティア活動がおこなわれています。  
週3回、月・水・金曜日の朝におこなわれるこの活動は、みなさんのコミュニケーションの場でもあります。朝のすがすがしい、澄んだ空気のなか、園内のあちらこちらで、みなさんの楽しいそうなのはなし声が響きわたり、笑顔であふれています。  
これかの季節、花だんの花もともきれいですので、みなさんも散歩がてら、いらしてみてもうか。







特別高齢者老人ホーム **豊田福寿園**

特別高齢者老人ホーム **みなみ福寿園**

ケアハウス **みなみ**

豊田福寿園



**お花見会をしました**  
 4月7日にお花見会がありました。小春日和でポカポカと暖かく、絶好のお花見日和。昼食は桜の良く見える外で食べることにしました。美しい桜とおいしい食事を前にとの利用者も笑顔が見られ、食事も残すことなく食べとて嬉しそうでした。食事が終わったら後は外へ散歩に、周近で桜をみて「きれいだねえ」とため息をつき春の日差しを体いっぱい感じた楽しいお花見会となりました。

**桜満開!!**

「気持ちいいわねえ。」「今日の疲れがすっかりとれたよ。」と大満足でした。帰りにはたくさんのおみやげを買われ、とても楽しい一日となりました。

ケアハウス **みなみ**

4月4日(火)、入居者13名と、刈谷市の洲原公園にお花見に出かけました。満開の桜を楽しんだ後、刈谷のハイウェイオアシスへ行きました。到着後、昼食をとり、その後足湯に入りました。足湯に入るのはほとんどの方は初めてのことで、じんわりと温まるお湯に「気持ちいいわねえ。」「今日の疲れがすっかりとれたよ。」と大満足でした。帰りにはたくさんのおみやげを買われ、とても楽しい一日となりました。

いい湯だなあ～



**刈谷ハイウェイオアシスへ**  
 ～足湯編～

**たけのこ掘りへいってきました**

豊田福寿園



4月20日だけのこ掘りへ利用者3名、職員2名で出かけました。当日は朝からの雨で一時は中止も考えましたが、午後には晴天。利用者も楽しみにしていたので出かけることに。久しぶりの外出でも賣られぬ掘りだされたたけのこを手を持ち「こんなことができないなんて思ってもなかったわ」と終始笑顔で過されていました。園へ帰った後もずっとたけのこの話をされ、米年も行えたらと思っております。  
 持ち帰ったたけのこは翌日の昼食に出され皆さんでおいしくいただきました。

豊田福寿園



**在宅ふれあい会**

在宅介護支援センターでは、地域の高齢者と福祉センターデイの利用者と一緒「男が作る料理」と題して料理教室を開催しました。  
 日頃台所に立つことのない男性陣。初めは包丁を持つ手も危なっかしく、女性からは、何か言いたげな様子。でもそこはじつと我慢。今日の料理は、男の料理。出来上がった料理は、とてもきれいでおいしそう。女性陣もうつとり。最後は、男性陣より歌のプレゼント。今日一日お姫様気分。ニコニコ気分、ふれあい会は幕を閉じました。



みなみ福寿園

(上段左より)

小川 梓、山本共余、藤村暁子  
牧井友加、名波あゆみ、徳増 聖  
勝野浩行

(下段左より)

小野 瞳、池田憂子、田中美妃  
永田瑞枝、服部園子



豊田福寿園

社会福祉法人 福寿園  
特別養護老人ホーム

新入 職員 紹介



(上段左より)

横井一起、山本紋子、宇佐美篤世  
鈴木優衣、松山清美、和田明美、  
川上弥生、鈴木ひかる

(下段左より)

今井基喜、田村真一郎、森多佳子  
根角美佐江、杉下佳織、河野まゆみ  
岡野沙織



豊田福寿園

奉職して1ヶ月が経ち、不安が少しずつやる気にかわってきました。利用者の「ありがと」と言う言葉を聞きいつも元気づけられます。これからも利用者の笑顔に多く出会えるよう頑張りますのでよろしくお願いします。(鈴木ひかる)

今回、3泊4日の研修に行かせていただき福寿園の経営理念「愛と感謝と奉仕」についてなど、たくさんのお話を学ぶことができました。これから働かせていただく中で研修で学んだことを活かして、利用者笑顔で接していきたいと思えます。(森 多佳子)

みなみ福寿園

まだまだ分からない事が多く、皆さんにご迷惑をおかけしている毎日ですが、自分の行動に責任を持ち、いつも笑顔を忘れず、利用者の方々に楽しい毎日を送って頂けるよう頑張っていきたいと思えます。(池田憂子)

4月よりみなみ福寿園で働かせて頂くことになりました。職員としてまだまだ未熟な点が多いと思いますが、一日でも早く利用者の方に信頼してもらえぬ職員になりたいと思います。そして皆さんが毎日を楽しく生活できるように頑張りたいと思います。(徳増 聖)

みなみ福寿園

太鼓ボラ

デザイナーズ

利用者の皆さんはこんな機会はありませんからと楽しみにされていました。演奏中も真剣に聞いておられ、「太鼓や三味線の音が体の中まで響いてくるよ」ととても喜んでくださいました。九州炭坑節の演奏が始まると、皆さん大きな声で歌われ大変盛りあがりました。

特養

子供、大人総勢25名の皆さんで太鼓の演奏をしていただきました。

入所者の皆さんも太鼓のリズムにあわせてリズムをとったり、手拍子をしたり、と楽しい時間を過ごしました。

和太鼓演奏中!  
(特養)







特別施設 老人ホーム 武豊福寿園

ケアハウス 武豊

ケアハウス きぬうら



ひとつ上の介護を考える集い

去る3月26日、武豊町中央公民館にて「ひとつ上の介護を考える集い」を開催しました。集いの目的として、地域に根ざした介護の実践、認知症ケアを考える機会、福祉教育の実践を掲げ、当日は総勢250名もの方々に参加頂きました。内容として、福寿園和太鼓サークル、武豊太鼓教室、「武鼓」の迫力ある演奏、武豊福寿園「認知症ケアの取り組み」発表、また、

# ひとつ上の介護を考える集い

～老いても幸せ、認知症ケアの実践～

武豊福寿園



ひとつ上の介護を考える集い

映画「折り鶴」の原作で、介護手記「忘れても、しあわせ」を書かれた小宮もと子様による講演を行いました。来場者から、「認知症について知ることができた」「介護、認知症について共感でき、気持ちが出来になった」とありがたなお言葉を頂きました。これも、武豊町、武豊町社会福祉協議会、武豊町教育委員会、武豊福寿園家族会からの後援をいただき、また、情報保障として、OHPたけとよ、知多地区聴覚障害者支援センターのご協力を頂いたおかげです。今後こうした、地域の方々のお役に立てるような地域福祉の実践に努めていきます。



武豊福寿園



泊旅行に行ってきました！

## 桜咲く

デイサービスの白い壁に春らしいものを飾りたいね...と利用者の方たちぎり絵を製作することになりました。2月中旬より毎日コツコツと製作していたところ、いつもは興味を示さない方々も、人々人と参加するようになり、ちぎり絵が完成するころには一致団結し、一つのを割りあげる喜びを感じていました。そして見事な桜の花を咲かせることができました。



武豊福寿園

3月16日～17日にかけて入所者の方3名と職員3名で三谷温泉に一泊旅行に行ってきました。1日目はラグーナ蒲郡に立ち寄り昼食をとり、宿である平野屋に向かいました。貸切の露天風呂と海の幸満載の夕食に満足し、6人一緒に一部屋で寝ました。三谷出身のSさんは地元風景がとても懐かしく、よい思い出となったようです。今回、少人数で旅行をすることによって、一人ひとりの入所者としてじっくり向き合い、普段知ることのできない一面を見つけれ、とても楽しい旅行になりました。



# 亀の会 来園

デイサービスセンター きぬうら

4月18日に、亀の会のみなさんがデイサービスセンターきぬうらに来園されました。亀の会のみなさんは、地元亀崎のボランティアグループです。きぬうらには、毎月来て頂いています。

今回はいろいろな曲に合わせての舞踏を披露してくださいました。利用者のみなさんは、真剣に踊りをご覧になっていました。また、着物姿の方を見て「きれいな」と話しをされたり、亀の会、利用者のみなさんと一緒に炭盆節を踊ったりと、楽しく過ごす事ができました。

亀の会の皆さん、ありがとうございました。来月も楽しみにしています。



## 保育園への空き缶の プルタブプレゼント



砂川では、「ご家族からの「空き缶のプルタブを集めて車椅子と交換しよう」という声かけにより1年半程前からプルタブ集めを始めました。皆様のご協力でたくさん集まりましたが、車椅子1台と交換するには何十年もかかりそうなので、「地域の皆様の役に立てれば」と、北保育園の母の会へ寄贈することになりました。劇団を呼ぶなど、子供たちの為に役立ててくれるそうなので、ご利用者の方々も「子供たちのためなら」と、一層張り切って集めています。

## 新入 職員 紹介

(上段左より)

山田 恵  
酒井由美  
辻元真史  
竹内浩祐

(下段左より)

出口泰子  
松下晴香  
堀井麻希

(きぬうら)

介護職の現場を初めて見た時、介護知識のない自分に実際にできるのかとても不安でした。しかし先輩が優しく丁寧に一つひとつ教えてくれたり、利用者の方々からも学ぶことが多くあります。これからも日々勉強でがんばります。

(辻元真史)

4月から社会人として働き始め、右も左もわからずとまどつてばかりですが、先輩方に色々教えていただきながら、利用者の方々とも毎日楽しく過ごせるように、一日も早く仕事を身につけ、一人前になれるように頑張ります。

(出口泰子)



ケアハウスきぬうらの開所記念日、4月19日にお寿司バイキングを行いました。まぐろ、あなご、いくらなど思う存分お寿司を食べられ、満足した様子でした。

## すしバイキング

ケアハウスきぬうら



●日本財団様より車両助成

ありがとうございました

この度、平成17年度日本福祉財団福祉車両助成事業制度により、下記の車輛を整備いただきました。安定した、より質の高い在宅介護サービスの提供に、最大限に活用させていただきます。ここに日本財団様に謹んで感謝の意を表します。



- 一、介護支援車  
2台（軽自動車）  
スズキワゴンR  
特別養護老人ホーム  
豊田福寿園

介護予防事業を実施

平成18年4月1日の介護保険制度の改正により、福寿園各施設の在宅サービスでは、介護予防サービスを実施しています。要支援（1・2）と認定された方が対象となり、地域包括支援センターや委託を受けた居宅介護支援事業所で予防ケアプランを作成することができます。ご利用内容など詳しくはお近くの福寿園事業所までお問い合わせください。

新入職員歓迎式&研修会

今年もたくさんの方の新入職員を迎えることとなりました。

桜咲く4月3日、シーパレス豊橋において約60名の新入職員が緊張のなか歓迎式を迎えました。古田理事長はじめ各施設の幹部職員が見守る



なか、辞令交付、歓迎の言葉などが順次行われ、不安と期待の交差する雰囲気、今年度もまた始まるんだと気が引き締まる思いがしました。

歓迎式終了後の3泊4日に渡る宿泊研修では、いろいろなことを学び、同期の交流も図れ、大変疲れたとは思いますが、今年の新人はきっとや

ってくれるだろうという期待を強く感じさせました。これから各施設へ配属されていくわけですが、この最初の気持ちを忘れずに頑張ってください。

ひまわりダイアリー  
(福寿園ブログ)開設

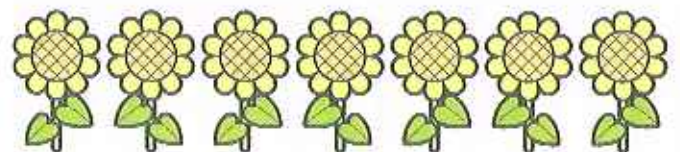
いよいよ福寿園のブログ「ひまわりダイアリー」がオープンしました。

このダイアリー（ブログ）では、各事業部での各施設での日々の様子を伝えていきたいと思っております。

また、平成18年度だけの特別企画として、新しい施設の建設日記をブログページに掲載します。

福寿園を取り巻くすべての方々に、このブログを見ていただきたいと願います。

福寿園と皆さまとの距離がより身近に感じられるように…。そして、コメントを通してたくさんのご意見をお待ちしています。





# 家族会 だより

## 田原家族会

さる4月23

日に家族会総会が行われました。当日はご多忙の中、17家族の皆様にご出席頂きました。

総会では平



成17年度の行事報告及び決算報告、また本年度の活動計画と予算については活発に意見を交換し合いました。本年度もご利用者の方々に明るく笑顔で快適に毎日の生活を送っていただくように、施設協力が予算に組み込まれました。

平成18年度の家族会行事予定は次のようになっております。今年度もご家族の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

### 【平成18年度行事予定】

- 6月 バスピクニック
- 7月 草取りボランティア

- 9月 家族会役員会  
敬老祝賀会
- 12月 もちつき大会
- 1月 初詣
- 3月 家族会役員会

## 渥美家族会

4月7日、満開の桜と快晴の天候に恵まれ、渥美福寿園家族親睦会総会及びお花見行事が催されました。平成17年度の報告と、会費の見直し、そして平成18年度の活動などについて話し合いました。今年度は、世話人の人数を5名から7名に増やし、代表の前田さんは「より一層活動への参加者を増やして会を盛り上げていきたい。」と、お話しくださいました。

平成18年度の主な活動は以下の通りです。

- 6月下旬 草取り奉仕活動
- 8月5日 渥美福寿園夏祭りでのビアガーデン
- 10月上旬 草取り奉仕活動とバーベキュー
- 1月8日 餅つき会
- 3月中旬 芝生の目土入れ

また、引き続き入会者のお誕生日には家族親睦会からの誕生祝い品をプレゼントしていきたいと思っております。会の発足から4年目を迎えました。今後入所者がより

## 武豊家族会

快適に暮らせる施設作りと、家族同士が交流を図れるような会を目指していきたいと思っております。

去る3月26日に家族会総会が開かれ、当日は、19家族の皆様にご出席頂きました。

冒頭で齊藤施設長より施設長交代人事の説明があり、9年間、お世話になったご家族の皆様にお礼を申し上げます。

今年度は役員改選期で、役員人事の審議が行われましたが、引き続き再任ということで、承認を頂きました。また、平成17年度の決算報告、平成18年度の年間予算と行事予定についても満場一致で可決されました。

当日は午後から家族会後援の地域交流行事「ひとつ上の介護を考える集い」が開催され、総会に引き続き、施設で昼食をとられてからご参加頂いたご家族も多数おみえになり、誠に有難く存じます。今年度も家族会の運営にご協力を賜りますようお願い申し上げます。



## 地域包括支援センターの実施について

これまで地域の総合相談窓口として市民の皆さまに親しまれてきた在宅介護支援センターが平成18年4月1日から「地域包括支援センター」となりました。

地域包括支援センターは、地域のみなさんを介護、福祉、健康、医療などさまざまな面から総合的に支えるために設けられました。みなさんがいつまでも健やかに住みなれた地域で生活していけるよう、ご利用ください。

〈変更前〉	〈変更後〉
豊田福寿園在宅介護支援センター	→ 豊田福寿園地域包括支援センター
みなみ福寿園在宅介護支援センター	→ みなみ福寿園地域包括支援センター
渥美福寿園在宅介護支援センター	→ 渥美福寿園地域包括支援センター

## お知らせ

### 実施主体及び名称変更のご案内

下記の事業について、平成18年4月1日より変更がありましたので、お知らせいたします。

〈変更前〉

- 実施主体 田原市
- 事業所の名称 田原市赤羽根デイサービスセンター  
田原市渥美デイサービスセンター

〈変更後〉

- 実施主体 福寿園
- 事業所の名称 赤羽根デイサービスセンター  
渥美デイサービスセンター





### お年寄りのための カンタンレシピ vol.22

お年寄りにとって「食べる事」は、  
生活の中の一番の楽しみであり、健康の源です。  
このコーナーでは、お年寄りに好まれる食材を使った  
やわらかく食べやすい栄養満点のメニューをご紹介します。



## うなぎと豆腐の 重ね蒸し(4人分)

うなぎだけでは脂っぽいと感じる人もあっさり食べられる一品です。みつばを粉さんしょうや木の芽にしても風味が変わっておいしく頂けます。冬は温かく、夏は冷やして召しあがってください。

### 材料

- 木綿豆腐……………1丁
- うなぎの蒲焼……………1尾(即製品でも可)
- 片栗粉……………適量
- みつば……………1/2束
  - 淡口しょうゆ……………8cc
  - ざらめ……………3g
  - みりん……………1cc
  - 片栗粉……………適量
  - だし汁……………30cc
- ほうれん草……………1束
- 型抜き人参……………4切

- ### 作り方
- 1 豆腐を8等分に切る。→
  - 2 うなぎをうなぎのたれで煮直す。
  - 3 豆腐のうなぎをはさむ側に片栗粉を軽くまぶし、うなぎをはさむ。
  - 4 12～13分蒸す。
  - 5 蒸している間に(A)のだし汁、淡口しょうゆ、ざらめ、みりん煮を立てて、水溶き片栗粉でとろみをつけ、あんを作る。
  - 6 蒸し終わったら半分に切り、盛りつけ、あんをかけて刻んだみつばをちらす。茹でたほうれん草、人参をそえる。

(A) あん

付けあわせ

### 入選



作者：古岡瑞恵(職員・看護)

### 入選



作者：杉江初彦さん  
(愛知県半田市)

「第2回福祉の絵手紙作品展」より、受賞作をご紹介します。

